

第6回 全国高等学校選抜アイスホッケー大会
氷上の甲子園
 大会 シンボルマーク 詳細 スポーツ課 ☎34-7715 地域活性化センター シンボルマーク

とき 8月2日(火)～7日(日) ところ 白鳥アリーナなど

スポーツ拠点づくり事業として平成18年度から開催の「全国高等学校選抜アイスホッケー大会」が、今年で6回目を迎えます。全国各地から高校生が集い、アイスホッケーの熱戦が繰り広げられます！

● 大会日程

内容	開催日	会場	
● 開会式			
● 参加選手によるスキルコンテスト	8月2日(火)	白鳥アリーナ	
● 競技	第1回戦	8月3日(水)	白鳥アリーナ、沼ノ端・ときわスケートセンター
	第2回戦	8月4日(木)	白鳥アリーナ、沼ノ端スケートセンター
	準々決勝	8月5日(金)	白鳥アリーナ、沼ノ端スケートセンター
	準決勝	8月6日(土)	白鳥アリーナ
	決勝戦、3位決定戦	8月7日(日)	白鳥アリーナ
● 閉会式	8月7日(日)	白鳥アリーナ	

● 「氷上の甲子園」ホームページを公開しています！
<http://www.city.tomakomai.hokkaido.jp/> でスポーツ課 検索

● イベント盛りだくさん

王子イーグルスと高校生チームによるエキシビジョンマッチ(8/2)
 小学生によるエキシビジョンマッチ(8/6)
 市内ペンフレンドクラブと苫小牧絵手紙の会による応援メッセージの展示
 市民の手によるバルーンアートの装飾
 来場者へのプレゼント抽選会(8/7)

● 過去の栄光(歴代優勝校)

第1回 駒澤大学附属苫小牧高等学校
 第2回 八戸工業大学第一高等学校
 第3回 駒澤大学附属苫小牧高等学校
 第4回 駒澤大学附属苫小牧高等学校
 第5回 駒澤大学附属苫小牧高等学校

ぜひ会場へお越しください！皆さんの温かい声援をお願いします！！

災害避難所の地盤高一覧 詳細 危機管理室 ☎32-6280

市内47箇所の災害時避難所の地盤高です。自宅周辺の地盤高の参考としてください。市では避難所の計画的な耐震化の促進や津波災害用に高層の公共施設などの一時的な活用について検討を行い、避難所の充実・整備に取り組んでいきます(標高は国土交通省国土地理院基盤地図情報によるものです)

学校名	所在地	津波警報 時間開設	標高 (m)	学校名	所在地	津波警報 時間開設	標高 (m)
勇弘小学校	字勇弘149番地		1.6	北光小学校	北光町3丁目8番2号		6.8
勇弘中学校	字勇弘132番地		1.7	苫小牧西高等学校	青葉町1丁目1番18号		5.8
植苗小中学校	字植苗40番地54		6.7	大成小学校	大成町2丁目3番2号		5.4
沼ノ端小学校	東開町6丁目1番1号		4.4	苫小牧中央高等学校	光洋町3丁目13番2号		5.7
沼ノ端中学校	東開町6丁目1番2号		4.3	光洋中学校	光洋町2丁目5番2号		5.7
ウトナイ小学校	字沼ノ端930番地の1		4.5	啓北中学校山なみ分校	有珠の沢町3丁目9番7号		10.6
拓勇小学校	拓勇東町4丁目8番地の1		5.3	啓北中学校	啓北町2丁目12番11号		6.8
青翔中学校	拓勇東町6丁目15番地		5.0	豊川小学校	豊川町4丁目7番14号		7.6
明野小学校	明野新町6丁目3番1号		7.1	北星小学校	桜木町3丁目8番6号		6.9
苫小牧総合経済高等学校	新開町4丁目7番2号		7.5	系井小学校	日吉町4丁目12番6号		6.4
明野中学校	明野新町3丁目13番1号		7.1	明倫中学校	日新町3丁目5番13号		7.8
駒澤大学附属苫小牧高等学校	美園町1丁目9番2号		7.6	日新小学校	日新町3丁目1番7号		7.7
美園小学校	美園町4丁目26番2号		8.0	泉野小学校	川沿町4丁目5番1号		6.6
苫小牧工業高等学校	字高丘6番地の22		20.8	啓明中学校	はまなす町2丁目2番2号		10.3
緑小学校	三光町2丁目6番2号		7.0	澄川小学校	澄川町2丁目4番1号		7.5
和光中学校	双葉町1丁目11番3号		6.4	苫小牧工業高等専門学校	字錦岡443番地		11.5
東小学校	旭町3丁目3番4号		6.6	緑陵中学校	のぞみ町3丁目10番		8.2
東中学校	旭町1丁目7番10号		5.6	苫小牧南高等学校	のぞみ町2丁目1番2号		6.2
若草小学校	若草町1丁目4番5号		6.6	明德小学校	明德町3丁目10番		7.6
苫小牧東高等学校	清水町2丁目12番20号		9.8	凌雲中学校	青雲町2丁目15番3号		5.3
開成中学校	清水町2丁目9番2号		9.1	錦岡小学校	宮前町2丁目30番		4.8
清水小学校	清水町2丁目10番16号		9.4	苫小牧駒澤大学	字錦岡521番地293		7.5
西小学校	矢代町3丁目7番16号		5.9	樽前小学校	字樽前102番地		7.0
弥生中学校	弥生町1丁目9番11号		5.3				

大津波警報発令時は、津波避難所の高層階に避難していただきます

海辺で強い揺れを感じたら一刻も早く高いところへ避難しましょう！！

ごみ減量とリサイクル推進に対する基本的な考え方

詳細 減量対策課 ☎55-4266

昨年9月22日、岩倉市長から苫小牧市廃棄物減量等推進審議会に対して、「家庭ごみの有料化について」を諮問しました。その後7カ月にわたる審議の結果、「市民理解を得るため周知を十分に行うとともに、様々なごみ減量・リサイクル推進方策と一体的に実施すべきではあるものの、家庭ごみを有料化し、大幅なごみ減量を目指すべき」との答申がなされました。この答申内容を踏まえて、この度「ごみ減量とリサイクル推進に対する基本的な考え方」を取りまとめましたので、答申内容とともにその概要をお伝えします



● 減量審議会からの答申内容

家庭ごみ有料化の制度に対する主な答申内容は下表のとおりです

有料化の対象	再生することができない「燃やせるごみ」、「燃やせないごみ」とし、分別の徹底を図ることも重要であると考え、再生可能な資源物、プラスチックなどについては無料が望ましい
料金体系	手数料が排出容量に単純比例する「単純従量制」の採用が適当である
手数料水準	ごみ減量のための経済的な動機付けとなり得て、継続的なごみ減量行動につながる水準とするべきである一方、市民にとって過度な負担を強いる水準にならないことが望ましく、周辺自治体の水準にも考慮して、ごみ容量1リットルあたり2円程度が望ましい
徴収方法	指定ごみ袋に手数料を上乗せする「指定ごみ袋制」が望ましい
収入使途	廃棄物の処理・処分やごみ減量、リサイクル推進につながる施策などのごみ行政に限る
減免措置	ごみ減量への動機付けが失われるため原則減免すべきではない。ただし、清掃ボランティア、自然災害、火災による罹災ごみは有料化の対象とすべきではない

● ごみ減量とリサイクル推進に対する基本的な考え方

ごみの適正処理と資源循環型社会を実現することにより、苫小牧の豊かな自然に恵まれた良好な環境を未来に引き継いでいくため、「自然と環境にやさしいまち」を目指します

● 基本目標と数値目標

ごみを適正かつ衛生的に処理するだけでなく資源循環型社会への対応を見据え、施設の整備に努めるとともに、収集・運搬の効率化を進めます



	数値目標	
	21年度実績	目標(26年度)
1人1日当たりの家庭ごみの排出量	698g	550g
リサイクル率	17.3%	28.0%

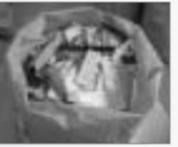
● 家庭ごみ減量と資源化促進に向けて

審議会での審議を尊重すべきとの立場から、基本的に本答申内容に沿った形で、家庭ごみ有料化の実施計画を策定していきます。また、ごみ処理手数料の負担軽減にもつながる、以下の資源化施策なども併せて検討していきます

家庭ごみ有料化の意義

- **ごみ減量とリサイクル推進**
 - 手数料負担を軽減しようとするため、ごみ発生抑制が期待できる
 - 分別の徹底が図られリサイクル率向上が期待できる
- **ごみ問題への意識向上**
 - ごみ減量のため、ライフスタイルを見つめ直すきっかけとなる
- **ごみ処理費用の負担の公平化**
 - ごみ排出量に応じた手数料の負担となり、ごみ減量への努力が報われる形となる

紙類資源化の実施
 集団回収事業の拡充
 生ごみ減量化の推進
 市民啓発の実施



● 事業系ごみ減量と指導強化に向けて

事業系ごみは自己責任による処理が原則です。家庭ごみの有料化を行った場合には、家庭ごみの処理に対する市民負担とのバランスを考慮すると現行より処理手数料の引き上げが必要と考えます。また、分別排出や適正処理の徹底を図るため事業者向けのパンフレットによる周知の強化を図ってまいります